

たんだん



じっくり的を見定めて、フツ!

10月25日(日)、市総合体育館でスポーツ吹き矢交流大会が開催されました。大会は新潟県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会で行われた研修会の一環で、50人が参加。一定の所作で精神を集中させ、7メートル先の的めがけてこん身のひと吹きを放っていました。

愛称「だんだん」は、方言のあいさつ「だんだんどうも」、「河原段丘・棚田」、「ステップアップ」などを表しています。

主な内容

- 市民スポーツ大会結果ほか…………… 2-3
- 十日町市美術展…………… 4-5
- 棚田サミット／土地区画整理事業宅地売却ほか… 6-7
- 子育て応援特別手当執行停止／総合防災訓練ほか… 8-9
- 協働のまちづくり情報②…………… 10-11
- めざせ!観光交流都市／水道事業ほか…………… 12-13
- 地域の風～支所からのたより～…………… 14-15
- とときめきネットワーク／元気予報ほか…………… 16-17
- まちの話題TOPICS…………… 18
- お知らせ・ガイド…………… 19-21
- ジュニア芸術祭—東小学校—…………… 22

大会名	種別	1位
秋季市民バドミントン大会	シングルス	男子A 樋熊瑞生 (十日町クラブ)
		男子B 大口修一 (ウイング)
		女子 笠原裕子 (十日町協会)
	ダブルス	男子A 水落将志・生越淳 (下条・川西)
		男子B 大田貢・蔵品茂昭 (ウイング)
		女子 高田恵・平澤千加子 (ウイング)
第5回市民剣道大会	小学低学年 南雲駿介 (松代剣道連盟)	
	小学高学年 小海謙太 (十日町剣友会)	
	中学男子 水落逸流 (十日町剣友会)	
	中学女子 渡邊瑞季 (田沢剣道SC)	
	一般・高校 柳幸成 (十日町剣友会)	
空手道競技会兼第5回西野杯争奪空手道大会	幼児・小学1・2年形 渡辺大貴 (見附小)	
	小学3・4年形 矢野智夏子 (下条小)	
	小学5・6年形 若山源樹 (上野小)	
	中学・高校形 松澤遥香 (南中)	
	小学3・4年組手 宮崎凌 (希望ヶ丘小)	
	小学5・6年組手 福島治樹 (中条小)	

大会名	種別	1位
市民ハイキング	行き先 長野県斑尾山 参加者 31人	
第5回市長杯争奪ゲートボール大会	むつみ	
第14回川西ソフトバレーボール大会	Team HOSAKA	
第24回中里健康ウォーク兼第13回ミオンウォーク	行き先 なかさと地域内約15kmコース 参加者 61人	
ロ・マン24inまつだい第19回 24時間耐久リレーマラソン	東芝柏崎	
第15回まつどのやま湯島駅伝大会	小学生 サビチェンミズホ (松之山小)	
	中学生 紅ジャージファイナル (松之山中)	
	ゆとり 三省の風 (三省地区体協)	



第5回 市民スポーツ大会

10月12日(体育の日)を中心に、第5回市民スポーツ大会が開催され、大勢の参加者がさわやかな汗を流しました。各競技の優勝選手・チームを紹介します。(敬称略)

大会名	種別	1位
2009十日町RUN・ランリレーカーニバル	ちこりん	小学低学年男子 佐藤翔 (城ヶ丘XC)
		小学低学年女子 小川あかり (城ヶ丘XC)
		小学高学年男子 中島夕和 (TAC)
		小学高学年女子 宮園侑希 (城ヶ丘XC)
	リ4x100m	ファミリー 東小学校(中島碧、庭野優奈、岡村恵莉花、村武美玖)
		一般 ラブリー十日町総合we are the world (油科男、阿部駿平、柳貴仁、村山敬太)
	リクロスカント	ファミリー 下条JXC-A (長谷川実優、水落稔、小林万修、高橋竜太)
		一般 元十小チーム (根津勇介、関口昌史、小林響、太島玲人)
	フットサル大会	デポルティボ
	テニス大会シングルス	一般男子A 山口裕 (LTC)
一般男子B 越昌宏		
一般女子A 阿部澄 (YYTC)		
パバママバレーボール大会	十日町クラブ	
第45回市民体操競技大会	小学生男子 福崎成 (馬場小)	
	小学生女子 伊藤楓夏 (川治小)	
	中学生女子 高橋叶 (水沢中)	
宮沢杯・小山杯争奪バスケットボール競技会	一般男子 トシキッキ	
	シニア オールディーズ	
ソフトテニス大会	一般男子A 福原謙一・高橋勝彦 (十中OB)	
	一般女子A 野上悦子・柳直子 (アディーン・LST)	
	一般女子B 福崎理子・阿部彩貴 (南中)	
	婦人 関口智子・高橋佑子 (LST)	
市民スポーツの日卓球大会	中学1年男子 数藤裕紀 (川西中)	
	中学1年女子 柳紗知 (川西中)	
	中学2年男子 小川陽平 (川西中)	
	中学2年女子 中島雪絵 (上郷中)	
	一般男子 庭野誠也 (下条クラブ)	
	一般女子 中澤真紀 (十日町クラブ)	
	シニア 霜垣文雄 (十日町クラブ)	

大会名	種別	1位
少年野球大会	小学校5年生以下 十日町ブルーファイターズ	
	小学校6年生 東小若葉	
400歳野球大会	ウエストタイガー	
相撲競技大会	団体 東小A	
	小学1年 佐藤豪 (吉田小)	
	小学2年 佐藤司 (十日町小)	
	小学3年 西川匠 (東小)	
	小学4年 藤ノ木楓 (東小)	
	小学5年 小杉瑞樹 (東小)	
第38回郡市柔道大会	小学1・2年 池田裕真 (田沢小)	
	小学3・4年 池田祥真 (田沢小)	
	小学5・6年 風巻光 (津南小)	
	中学1年 庭野晃泰 (十日町中)	
	中学2・3年 庭野彰太 (南中)	
	中学・高校・一般女子 畑中沙桜里 (川西中)	
	一般・高校 軽量 星名豪紀 (川西柔道会)	
	一般・高校 重量 宮澤嘉彦 (津南柔道会)	
ソフトボール大会	オールウェイズ	
第25回ジュニアバドミントン大会	シングルス	小学3・4年男子 澤潟士以 (十日町バドミントン少年団)
		小学3・4年女子 富澤歩美 (T・J・B・C)
		小学5・6年男子 高野隼 (T・J・B・C)
		小学5・6年女子 中沢和奏 (T・J・B・C)
		中学男子 目黒良真 (十日町バドミントン少年団)
	中学女子 春日歩美 (十日町バドミントン少年団)	
	ダブルス	小学男子 高野隼・船場大地 (T・J・B・C)
		小学女子 富澤歩美・樋口知恵 (T・J・B・C)
		中学男子 目黒良真・小海芳成 (十日町バドミントン少年団)
		中学女子 春日歩美・宮崎美穂 (十日町バドミントン少年団)

第9回全国障害者スポーツ大会トキめき新潟大会

入賞おめでとうございます!

10月10日(土)~12日(体育の日)に県内で第9回全国障害者スポーツ大会が開催されました。入賞した皆さん、おめでとうございます。(敬称略)

◎陸上競技

(10月10日(土)~12日(体育の日) / 新潟市)

立幅跳

1位 阿部 尋喜 (なごみの家)

100m

1位 阿部 尋喜 (なごみの家)

◎水泳

(10月10日(土)~12日(体育の日) / 長岡市)

50m自由形

2位 村越裕太郎 (小出養護学校)

25m自由形

3位 村越裕太郎 (小出養護学校)

ジュニアオリンピック 陸上競技大会出場選手激励壮行会開催



10月20日(火)、市役所本庁舎で、第40回ジュニアオリンピック陸上競技大会に出場する選手の壮行会が行われました。選手は次のとおりです。(敬称略)

◎陸上競技(10月23日(金)~25日(日) / 神奈川県横浜市)

女子ジャベリックスロー
小島鈴菜(十日町中)

女子1、500m
関口 悠(十日町中)

4x100mリレー
高橋智哉(川西中)

男子3、000m
服部弾馬(中里中)

十日町市美術展

第42回十日町市美術展が10月17日(土)〜20日(火)の4日間、市民体育館で開催されました。今年は8部門に270作品(日本画17、洋画50、版画12、現代美術4、彫刻4、工芸21、書道39、写真123)の応募があり、審査の結果、55作品が入賞に輝きました。入賞者は次のとおりです。(敬称略)

日本画

市展賞 「金糸梅」
板橋ツギ (中条島)

奨励賞 高橋武一 (城之古1)
新潟日報美術振興賞 瀬沼哲夫 (小千谷市)

佳作 内山美恵子、佐藤由雄

洋画



市展賞 「棚田の春」
関口耕二 (袋町中)

※作品は右下

奨励賞 東 祐義 (十日町市)
高橋文子 (天水島)
大海由美 (四日町3)

新潟日報美術振興賞 角山 正 (上新田3)

佳作 樋口房雄、増川美一、根津一良、小林幸一、大淵利夫



市展賞 「春」
米山孝志 (魚沼市)

※作品は下

奨励賞 阿部松三 (大黒沢)

佳作 小川 仁

版画

彫刻

奨励賞 佐藤真人 (新宮1)
新潟日報美術振興賞 藤岡一之 (南魚沼市)

工芸



市展賞 「穏やかな時」
小宮山令子 (上原)

※作品は上

奨励賞 瀧澤一之 (小千谷市)

佳作 瀬沼哲夫、村山和宏

写真



市展賞 「現場」
佐藤昭二 (南魚沼市)

書道

市展賞 「放輪宝」
宮沢礼子 (伊達2)

※作品は左

奨励賞 大津幸一 (新座3)
小林喜子 (西寺町)

新潟日報美術振興賞 長谷川美智子 (高田町2)

桑原正明 (山本)

佳作 市村敬子、杉本千晴、庭野美奈子、樋口寿夫

現代美術

市展賞 「朱い帽子の女、II」
岩田和信 (中条旭町)

※作品は下

佳作 村山三智男



奨励賞 石川哲司 (妻有町西)
邨山重信 (室野)

須藤 功 (中条下町)

山賀規司 (上新田1)

岩田信之 (中条上町)

吉楽和人 (田川町1)

新潟日報美術振興賞 大島 実 (津南町)

佳作 樋口芳一、岡村義一、清水孝子、小林洋子、中町一久、根津正喜、福崎 均、保坂良雄、茂野誠一郎、保坂千紘、桜沢正司、小林幸一

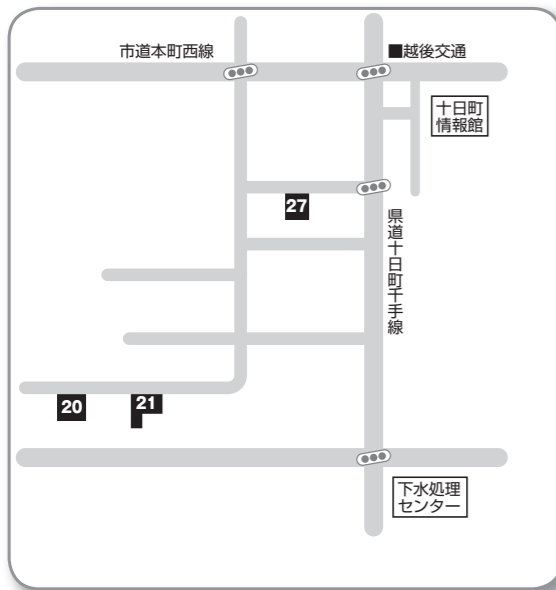


●問合せ● 中央公民館 ☎757-5011

西本町土地区画整理事業地区内の 宅地を売却します

土地区画整理法第96条第2項の規定により定めた、西本町土地区画整理事業の保留地（宅地）を売却します。

西本町 宅地の位置、地積及び売却価格



番号	地目	地積 (㎡)	売却価格 (円)
20	宅地	385.72	15,853,092
21	宅地	482.15	18,659,205
27	宅地	163.81	7,240,402

- ◆売却方法 抽選
- ◆申込み期間 日時：11月10日(火)～12月9日(水)
午前8時30分～午後5時30分
※土・日曜日、祝日を除く
場所：建設課区画整理室
- ◆抽 選 日時：12月20日(日) 午前10時～
会場：本庁舎3階 全員協議会室
- ◆問 合 せ 建設課区画整理室 ☎757-3150

各宅地の詳細や申込み方法などについては、区画整理室へ問合せるか市のホームページをご覧ください。

地方税電子申告システム(eLTAX)

サービスを開始します

市では、12月14日(月)から地方税電子申告システム(eLTAX)を利用して、インターネットで次の手続きができるようになりますので、お知らせします。今回の電子申告システムを利用するサービスは、主に事業所や税理士事務所などが行う申告などが対象です。個人で電子申告する場合は、国税電子申告・納税システム(e-Tax)をご利用ください。

詳しくは、eLTAXホームページ<http://www.eltax.jp>または、市ホームページの「地方税電子申告システム(eLTAX) サービス開始について」をご覧ください。なお、実際に利用が多いと思われる、給与支払報告書提出事業所及び税理士事務所などには、後日、お知らせの文書を送付します。

- ◎利用できる手続き
- ①個人市・県民税Ⅱ給与支払報告書、特別徴収にかかわる異動届出書など
- ②法人市市民税Ⅱ中間申告、確定申告、修正申告など
- ③電子申請
- ④個人市・県民税Ⅱ特別徴収義務者の所在地・名称変更届出書など
- ⑤法人市市民税Ⅱ法人設立・設置異動届出書など

◎利用日時 毎週月～金曜日 ☎757-3716

未来へつなげ美しい郷土を ～柵田からのメッセージ～

第15回全国柵田（千枚田）サミット開催

10月16日(金)・17日(土)、松代・松之山地域を中心に全国柵田サミットが開催されました。柵田サミットは、全国約60の自治体が加盟する全国柵田（千枚田）連絡協議会が毎年加盟自治体で開催するもので、今回で15回目。市内では初めての開催となりました。柵田を通じた地域振興を目的に開催された今回のサミットには、36都道府県から1,940人が参加し、初日は基調講演や柵田の見学が行われたほか、2日目は5つの分科会に分かれて、柵田農業について熱い議論が交わされました。閉会式では柵田サミット共同宣言が行われ、農村の豊かな緑と水、営みを守り、安全・安心の環境を保全していくなど4つの宣言を行い、次回開催地の静岡県松崎町へとつないでいきました。



郷土料理で歓迎する地元の人たち

分科会では柵田の現状や新しい取り組みが発表され、参加者は熱心に聞いていました



閉会式では、柵田の大切さを訴える寸劇で会場を盛り上げました

星峠の柵田。NHK大河ドラマ「天地人」のオープニングで使われるほどの、美しい柵田が眼下に広がります



柵田会場に設置された柵田写真展。美しい四季の変化を見せる柵田の写真に見とれていました

柵田マップ掲載用 写真を募集します

柵田サミットの開催を記念して市内の柵田マップを作成します。マップに載せる写真を募集しますので応募ください。◆応募条件…現存している市内の柵田を撮影した作品で、未発表のカラー写真。◆応募期間…11月10日(火)～12月25日(金)

◆応募方法…撮影場所、撮影年月日、氏名(フリガナ)、住所、電話番号を書いた任意の用紙と応募写真などを同封して、郵送、もしくは窓口へ提出。

◆応募規定…①プリント4つ切り。(デジタルプリントは未加工のもの)②ほかのコンテンツでの入選作品は不可。③応募のさいはネガ、ポジフィルム、またはオリジナルデータを提出。

※採用写真の著作権は市に帰属します。応募作品は返却しません。◆採用方法…主催者が審査し、採用を決定します。採用者には22年2月末までに直接通知します。

◆申込み・問合せ…柵田サミット実行委員会(農林課内〒948-18501十日町市千歳町3-3)または各支所農林建設課

～中越大震災から5年～

十日町市総合防災訓練を実施しました

県内で最大震度7を記録した中越大震災から5年がたちました。市内では千歳町で震度6強、川西・中里で6弱、松代・松之山で5強を観測し、9人が死亡、14,958件の住家被害をもたらしました。この震災の教訓を風化させず、いっそうの防災意識の高揚を図るため、10月18日(日)、クロス10・キナーレ第2駐車場で市総合防災訓練を行いました。訓練には延べ500人が参加。震災犠牲者のめい福を祈り黙とうを行った後、市内で震度6強の地震が発生したという想定で訓練を開始しました。市が災害対策本部を設置し、自主防災会と連携しながら被害情報収集伝達訓練を行ったほか、消防による救助訓練や医療機関による多数負傷者応急措置訓練など、緊迫した状況の中、本番さながらの訓練が行われました。



多数負傷者応急措置訓練では、避難所で赤十字安全奉仕団による応急措置や、重傷者の救護所への移動を行いました。救護所では医師らによるトリアージ(傷病者の治療優先度決定)を行い、傷病者の手当てをします。

避難所や道路、水道などの被災状況を収集し、災害対策本部に情報を伝えます。本部は情報を取りまとめ、適切な処置を講じます。



地元自主防災会による初期消火訓練では、消防隊員の指導を受けながら、消火器の使い方を教わりました。



倒壊家屋救助訓練では、消防救助隊による救助訓練や、自主防災会との連携による搬送訓練を行いました。また災害救助犬による要救助者の捜索や、現場に医師を派遣し救命率の向上を図るドクターブルーの訓練が行われました。



新潟県中越大震災5周年合同追悼式

10月23日(金)、ハイブ長岡(長岡市)で中越大震災5周年合同追悼式(新潟県、被災自治体主催)が行われました。追悼式には、遺族や県民など650人が参加。犠牲者に黙とうを行った後、遺族・来賓・主催者から献花が捧げられました。エンディングでは、長岡市内の合唱団による合唱が披露され、参加者は犠牲者のめい福を祈っていました。

子育て応援特別手当(平成21年度版) 執行停止となりました

■問合せ
福祉課子育て支援係
☎757-9169

国の経済危機対策として、幼児教育期の子育て負担軽減を図るため、本年度、平成15年4月2日から平成18年4月1日までに生まれたお子さん1人当たり3万6,000円を全額国費で支給することになっていましたが、国の予算見直しにより執行停止が決定しました。このことを受けて、市でも事業を停止します。市民の皆さんには大変ご迷惑をおかけしますが、何とぞご理解をお願いします。

支給対象者のみなさまへ

平成21年10月15日
厚生労働大臣 長妻 昭

お詫び

子育て応援特別手当(平成21年度版)の執行停止について皆様に、お詫びを申し上げます。誠に申し訳ございません。

子育て応援特別手当(平成21年度版)に關しまして、その趣旨を活かしつつ、より充実した新しい「子ども手当」の創設など、子育て支援策を強力に推進するため、執行を停止させていただくことといたしました。

この子育て応援特別手当(平成21年度版)では、本年度において小学校就学前3年間に属するお子様一人あたり、3万6千円を支給することになっていました。

支給対象者の皆様をはじめ、多くの方々に大変なご迷惑をおかけいたしましたことを心よりお詫び申し上げます。

私どもといたしましては、安心して子どもを育てられる社会の構築に向けて、より一層の努力を続けてまいります。今後ともご指導を賜りますよう何卒、宜しくお願い申し上げます。

今後ともご指導を賜りますよう何卒、宜しくお願い申し上げます。

2014年問題と公共交通を考えるフォーラム

市では、北陸新幹線の金沢延伸でほくほく線などが影響を受ける「2014年問題」と、公共交通の今後のあり方を考えるフォーラムを開催します。

フォーラム前半の基調講演では、「2014年問題」について深く掘り下げて共に理解を深め、後半では、住民代表や交通関係者、市長が公共交通と地域の明日に向けたディスカッションを行う予定です。

「2014年問題」は、内容を多くの皆さんに知ってもらうことや早期の対応が欠かせませんので、大勢の皆さんの参加をお待ちしています。

- ◆日時 11月29日(日) 午後1時30分～4時
- ◆会場 クロス10 ◆参加費 無料(事前申込み不要) ◆定員 180人

◆内容

- ・2014年問題の概要
- ・基調講演「2014年問題と地域公共交通の今後のあり方(仮題)」
講師：川上洋司氏(福井大学大学院工学研究科教授)
- ・パネルディスカッション「2014年問題と公共交通の活性化に向けて」
パネリスト：西野文尚氏(東日本旅客鉄道株投資計画部部長)、大熊孝夫氏(北越急行株代表取締役社長)、藤井正信氏(越後交通株乗合バス営業部部長)、柳 明美氏(松之山温泉部の宿「千歳」若女将)、関口芳史十日町市長

コーディネーター：川上洋司氏

◆問合せ 総合政策課企画政策係 ☎757-3193



動いています

協働のまちづくりモデル事業

協働のまちづくりモデル事業がさまざまな分野で進められています。最近実施された主なものを紹介します。



テーマ交流の発表をもとに全体で意見交換

市民団体が熱く交流 十日町市〇〇ネット 交流会

10月25日(日)、千手中央コミュニティセンターを会場に、協働のまちづくりモデル事業「十日町市〇〇ネット交流会」が知り合いませんかなつながら、市民活動」が開催されました。

これは、地域づくりや子育て、防災、農業などにかかわる市民グループ同士が、情報交換やネットワーキングを目指して、「とにかく集まってみよう」と市民団体の有志を含めた実行委員会が企画・開催した。昨年実施した市民活動団体ヒアリングが多かった「他団体と情報交換したい」という声がもとになって、当日は、さまざまな分野から52団体・約100人が参加しました。

芸術祭おもてなし想い出と これからの方向を情報交換 地域おもてなし事業 想いで交歓会

10月9日(金)、千手中央コミュニティセンターで、協働のまちづくりモデル事業「大地の芸術祭地域おもてなし事業・想いで交歓会」が次なるステップに向けて、開催されました。

これは、第4回大地の芸術祭の期間中に行われた「地域おもてなし事業」の成果や問題点を共有し、芸術祭だけにとどまらない今後の十日町市民全体のおもてなしのレベルの向



和やかに進められたグループでの意見交換

上を考えようと実施されたもの。当日は、同事業に取り組んだ67団体のうち、30団体・55人が参加しました。参加者は、4つのグループに分かれて、それぞれ、想い出として①印象に残ったこと・良かったこと②問題点・課題、次のステップに向けて③芸術祭以外も含めて今後自主的なおもてなしをする考え④第5回芸術祭でのおもてなし事業参加の意向⑤おもてなし事業実施団体間の交流や連携についてのアイデアについて話し合いました。

全体会でこれらを持ち寄って発表し、全員で意見交換しました。「情報不足、勉強不足でお客さんに満足してもらえない点もあった」「あまりに忙しくて、自分たちが作品鑑賞できなかった」といった反省点のほか、「来訪者から喜んでもらえる、特産品もよく売れた」「お客さんや作家をとおして、地域の新しい交流も生まれた」という成果も多く報告されました。



開会では、実行委員会会長の真霜和彦さんが、「いきなり何かの結果を求めるとはありませんが、みんなが顔見知りになり、次の展開を考えよう」とあいさつ。関口市長は、「皆さんが主体となつて連携を進め、新しい公共空間のあり方を考えてほしい」と続けました。

「〇〇ネット」という名前には、「みんなが〇〇(輪)になってつながり、十日町市全域の活動が〇〇(円滑)になる」という意味が込められています。

続いて、「どうつなぐ市民活動の人・カネ・情報」と題して、NPO



講演する大滝氏(左)と五十嵐氏

大滝氏は、これまでの「公行政」という考えから「公はみんながつくるもの」という考えに時代が動いてきていることに基づき、中間支援組織の重要性をあげながら語りました。五十嵐氏は、市民が運営する中間支援組織「NPOさんじょう」の設立に至るまでの過程をお話して、市民と行政の役割分担や連携の姿がみえてきたと報告。数多く話し合うことが重要だと述べました。

続いて、1子育て・支え合い、2 イベント・交流、3 安全と安心、4 農とビジネスの4つのテーマに分かれてのテーマ交流が行われ、それぞれの活動紹介や、今後の交流・連携への期待や課題について、熱心に意見交換が行われました。

全体交流では、「ほかの団体と知り合えてよかった」「この出会いを、次のつながりに生かしたい」と、話し合いの結果が報告されました。最後に実行委員長の渡貫文さんが、「だれかに何かをしてほしいではなく、自分たちでやるのが大事。次はお客さんではなく、実行委員として参加してほしい」と結び、会場からは大きな拍手があがっていました。

全国柵田サミットで 人気スポットに おらじこの柵田じまん

10月16日(金)から17日(土)にかけて開催された第15回全国柵田(千枚田)サミットに合わせて、協働のまちづくりモデル事業の一つ「おらじこの柵田じまん」展が開催されました。

十日町市内には、「にほんの里100選」に選定された松代・松之山地域のほか、各地域に柵田や沢田など、先人から受け継ぎ長い年月にわたって守ってきた、いわゆる「やま田」が数多くあります。



写真とコメントに見入る参加者

こうした、この地に生きる人の手と汗で人知れず作り続けられている柵田や沢田を、市民みんなの財産として認識し次代に継いでいくためのきっかけづくりとして、「写真」と「ひとことコメント」を募集したのが、「おらじこの柵田じまん」。

会場の一角には、市内全域から応募された28件の写真とコメントが展示され、訪れた人たちは足を止めて、熱心に見入っていました。

全国各地の参加者からは、「原風景の美しさを後世のために残してください」「美しいといっても柵田を守るの大変。お互い身体に気をつけて頑張りましょう」「若い人がいるのがうれしい。応援しています」など多くの応援メッセージが寄せられています。

「おらじこの柵田じまん」には、「2日間の展示だけではもったいない。もっと多くの人が見てほしい」という声が多く寄せられました。これらのことから、協働のまちづくりモデル事業のこれまでの成果を、12月11日(金)から25日(金)にかけて、情報館ギヤラリーに展示する予定です。ぜひご覧ください。

問合せ 総合政策課協働のまちづくり推進室 ☎7577-3693 (内線235)

水道事業のお知らせ

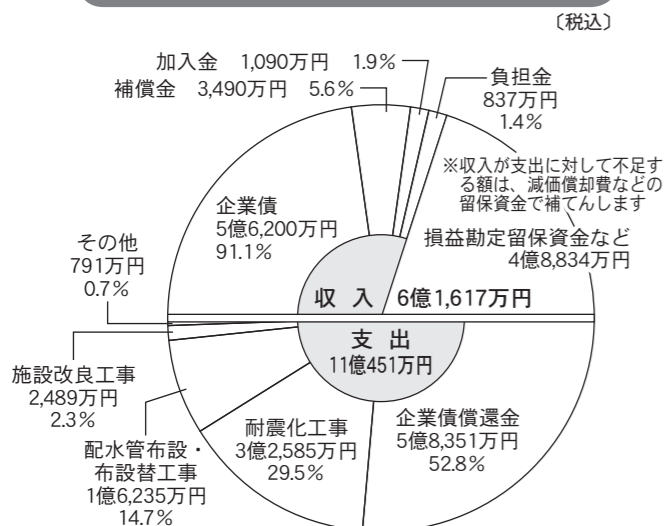
平成20年度水道事業決算と平成21年度上半期の業務状況をお知らせします。

■問合せ＝上下水道局事務係 ☎757-3115（内線93）

（業務量）

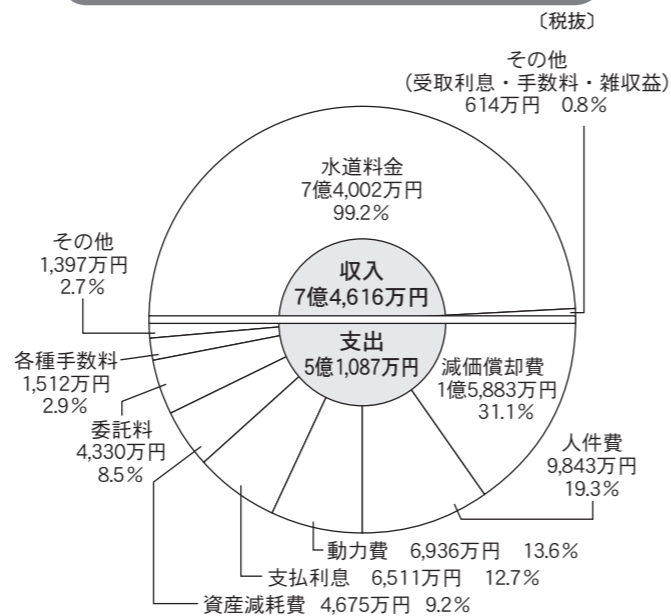
1. 給水栓数 ……12,153栓
2. 年間総給水量 ……3,688,650m³
3. 一日平均給水量 ……10,106m³
4. 主な建設改良事業
 - ・配水管布設及び布設替工事 ……33件
 - ・施設改良工事 ……6件

資本的収入及び支出



20年度決算

収益的収入及び支出



21年度上半期の業務状況

給水業務量の状況

平成21年4月1日～9月30日

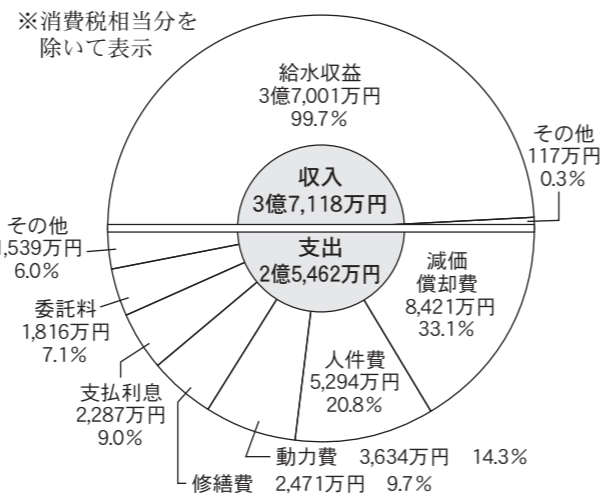
区分	21年度上半期	20年度上半期	比較		
			増減	比率(%)	
給水栓数(栓)	12,218	12,120	98	0.81	
給水量	総量(m ³)	1,842,491	1,868,221	△25,730	△1.38
	一日平均(m ³)	10,068	10,209	△141	△1.38

※給水栓数は調定件数（平均）です

※給水量は、調定水量です

損益計算書

平成21年4月1日～9月30日



観光交流課 ☎757-3100

～十日町市マクロビオティックの紹介～



うまさぎっしり新潟

新潟DCのシンボルマーク

新潟デスティネーションキャンペーン期間中、市や観光協会が実施する観光誘客の特別企画を紹介いたします。今回は、十日町市のマクロビオティック事業です。

■十日町市と「マクロビオティック」
「マクロビオティック」とは、もともと古代ギリシャで生み出された「偉大な生活」や「長生き」という意味に基づく健康と長寿を表す言葉として用いられてきました。「大きさ、偉大さ」を意味するマクロと「生命」を意味するビオス、「術」「論」を意味するティックを複合した言葉が「マクロビオティック」です。マクロビオティックの食事法のキーワードは、一つのを丸ごと食べるという「一物全体」と、自分の生み育った土地から産する穀物や野菜を食する「身土不二」であり、この二つの言葉を大切にしています。食事は、主食（玄米）＋副菜＋汁ものを基本とした伝統的な日本食が基本で、「全粒穀物、旬の野菜、豆類、海藻類」が主体の食材構成です。特に、精製されていない塩や発酵食品の味噌・醤油・納豆・漬物は、マクロビオティック食では欠かすことができない食材です。

市では、安心・安全な食材（魚沼産コシヒカリ、旬の地物の野菜・豆など）を使用して、「十日町市のマクロビオティック食」を提供できる飲食店、宿泊施設の育成を目指して事業を展開していきます。

■平成20・21年度開催事業 十日町市で学べる「マクロビオティック」

●開催決定！十日町の自然・食・温泉でいやされる「マクロビリセット＆バランシングツアーin十日町」ツアー
●12月11日(金) まつだい農舞台に集合・マクロビランチ・松之山温泉和泉屋へ移動・夕食【中美恵さんお勧めの十日町マクロビデトックス御膳】



●12月13日(日) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●12月12日(土) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●12月11日(金) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●12月10日(木) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●12月9日(水) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●12月8日(火) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●12月7日(月) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●12月6日(日) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●12月5日(土) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●12月4日(金) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●12月3日(木) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●12月2日(水) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●12月1日(火) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月30日(月) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月29日(日) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月28日(土) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月27日(金) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月26日(木) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月25日(水) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月24日(火) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月23日(月) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月22日(日) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月21日(土) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月20日(金) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月19日(木) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月18日(水) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月17日(火) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月16日(月) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月15日(日) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月14日(土) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月13日(金) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月12日(木) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月11日(水) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月10日(火) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月9日(月) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月8日(日) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月7日(土) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月6日(金) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月5日(木) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月4日(水) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月3日(火) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月2日(月) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】
●11月1日(日) 朝食【十日町食材を使ったマクロビオティックデトックスメニューの朝食】

●申込み・問合せ 市観光協会 ☎757-3345

●参加コース
2泊3日コース（12月11日～13日）
1泊2日コース（12月12日・13日）
※各コースとも定員10～20人

●ツアー代金（1人当たり）
〈大阪発着〉2泊3日…11万9,000円 / 1泊2日…9万7,000円
〈東京発着〉2泊3日…10万8,000円 / 1泊2日…8万5,000円
〈まつだい駅発着〉2泊3日…8万7,000円 / 1泊2日…6万5,000円

●申込み・問合せ 市観光協会 ☎757-3345



巧みなパチさばきで観客を魅了していました

10月17日(土)の夕暮れ時、中里総合センターで「空想く千夜一夜物語」(震災フェニックス実行委員会主催)が行われました。このコンサートは震災からの心の復興を図ることを目的に開催され、生演奏を間近で聴けるとあって、会場にはたくさんの人たちが集まりました。プログラムは、

震災から立ち上がる文化の祭典 空想く千夜一夜物語

ながさき文化通信

中里支所
☎763-3111

アラビアンナイトの物語の朗読と、マリンバや多様な打楽器の演奏で構成された音楽物語で、物語と演奏が交互に展開。語り手による深みのある落ち着いた声で進む物語と、2人のマリンバ・打楽器奏者が奏でるスリリングな「リベル・タンゴ」や「赤とんぼ」、「剣の舞」、「アメイジング・グレイス」など世界各地の名曲が観客を一時の空想旅行の世界へと誘いました。観客の皆さんは、マリンバの鍵盤から流れる優しくゆつたりしたリズムや、打楽器を組み合わせた軽快で体まで響く演奏に、1曲1曲聴き入っていました。観客の一人、遠田紀美子さん(田沢本村)は、「音楽と物語が組み合わせられたコンサートは珍しいので、とても楽しみにして来ました。物語の世界にいつしよに入って行ってしまおうようにした。聴きに来てよかったです」と興奮冷めやらぬ様子で話していました。



松代商店街通りでのパレード演舞

YOSAKOI & SOBA FESTIVAL '09

第5回
ほくほく線
元気まつり

10月11日(日)、まつだい駅前広場をメイン会場に「ほくほく線元気まつりinまつだい」が開催され、約6,000人が詰めかけました。沿線住民のよさこい演舞と特産品のそばで、沿線市町村や観光客を結び、元気を上げていこうとスタートした

このイベントも今年で5回目。市内外から参加した17チーム約400人は、駅前の芝生ステージと松代商店街通りパレード会場で、5時間わたって熱気あふれるよさこい演舞を披露。また、同会場で行われたそばまつりには、市内の味自慢7店が出店し、昼食時にはお目当てのそばを食べようとする人たちが大行列でした。



毎年好評のそばまつり

実行委員長の品田靖さん(松代・51歳)は、「来場したお客さんはこちらもよさこい演舞に出演した各チームの皆さんにも、来て良かった。また来たいなあ!」と思ってもらえるイベントにしていきたいと話していました。ほくほく線発祥の地・松代から、自分たちの鉄道を思う気持ちで回数を重ねることに広がっています。

まつだい ステーション

松代支所
☎597-2220

地域おこし協力隊員がやってきました!

市では、地域活性化のため支援活動を行ってもらえる人を都市圏から公募してきました。そして、10月1日付けで中里地域に配置された「地域おこし協力隊員」を紹介します。




なかしま 志野さん(32歳)(写真左)

中島さんは、神奈川県横浜市出身。同出身で1年前から農業研修で十日町市に来市していた人と結婚し、9月に十日町へIターンしてきました。まだまだ中里地域のことはほとんど分からないとのことですが、明るさとやる気で一日も早く中里地域に溶け込もうと頑張っています。

のり中里
たから探し

西方編

西方集落は、国道353号から清津川を渡り、市道を上った山間の集落です。平成18年豪雪では、雪崩の危険から避難指示が出たこともあり、現在の住人は2人へ激減しました。しかしながら、そこはかとなく漂う集落内の空気に、懐かしさや暖かさ、そして緩やかな時の流れが感じられます。これは住人だけでなく、それまで住んでいた人たち数人が集落に通って農業を行い、集落内の草刈りなどの手入れを皆さんで一生懸命協力して行っていることにあるのかもしれませんが、区長の桑原伯吉さんは、「人数が少なくても行事が大変ですが、みんな西方に愛着があるから必ず来てくれます」と話していました。



のりし 里山・里海をつなぐ狼煙リレー

震災復興や里山・里海の再生、歴史資源の掘り起こしなどを目的としてスタートした「にいがた狼煙プロジェクト」(にいがた狼煙プロジェクト実行委員会主催)。3回目となる今年は10月17日(土)に行われ、松代地域からは松代城・蓬平城・室野城が参加しました。松代区長の中村昭次さんは、「毎年参加していますが、今年の狼煙は天候にも恵まれて満足しています。このリレーを通じて、城山に親しみを感じ、上杉謙信が袈裟を掛けたといわれる「袈裟掛けの松」などの山城の謎を解き明かしてもらいたいと思っています」と話していました。



10時45分、狼煙に点火(松代城山)

松代の自然

チカラシバ

秋が近づいてくると、さまざまなイネ科の植物が、穂を出し実をつけては繁殖しようとして競い合っています。本家のチカラシバ(力芝)と本元のイネも穂をそろえ、今年も豊作を約束してくれているよつです。



チカラシバ

道ばたにブラシを立てたようにして混み合っているチカラシバ(力芝)で、ミチシバとも呼ばれています。茎や葉が強く張った根に守られ、引き抜くことしても抜けないことから力芝の名前が付けられました。また、ナギ

チカラシバの葉を使い、ぞうりやわらじを作る人もあったよつです。わらじの作り方も丈夫で見た目にも美しく、細かい目が出ないよつです。珍重がられたといえます。郷土の民芸品として復活させて活動している地域もあるよつです。密生した毛をこき取り、鼻の下に当ててひげにして、「エヘン」と言って威張って遊んだのは昔のこと。路傍の草も見方を変えれば懐かしいものです。

(文と写真 高橋八十八)



福崎 聖空ちゃん ふくざき せらちゃん
平成19年9月5日生まれ
馬場3 (写真左)

歌が得意で、保育園で覚えた歌をおうちでも歌います。るいとお兄ちゃんが大好きなせらちゃん。ときどきケンカもするけど、いっしょにブロックで遊んだり、おさんぽに出かけたり、毎日仲良くにぎやかです。

あ
い
ど
ろ
キ
ャ
ラ
ー



根津 郁美ちゃん ねつ いくみちゃん
平成19年3月30日生まれ
本町3 (写真右)

好奇心おう盛で元気いっぱいなくみちゃんは、踊りがとっても上手。妹のあすかちゃんといっしょにテレビを見ながら、歌にあわせて楽しく踊ります。ドライブが好きで、みんなでお出かけするのが大好きです。

53

ときめき ネットワーク

事故のないよう安全運転で

主に、砂利や土をダンプで運搬しています。冬には除雪作業も行いますが、今の仕事を始めたのは今年の3月なので、除雪をするのは初めて。朝が早いのがちよつと心配です(笑)。普段心がけているのは安全運転ですね。ダンプはとても大きいので、一般の車やバイク、歩行者などに注意し、絶対に事故を起こさないよう気を付けています。

車が好きて、休みの日は車いじりをしていくことが多いです。友人にも車好きが多くて、いっしょに車の話をしたり、ドライブに出かけたりしてよく遊んでいます。今、熱中しているのは一輪車。小学4年のとき、県外で行われた全国大会を見て感動したのが競技を始めたきっかけです。練習を重ねて、まずは来年5月に行われる全日本一輪車マラソン大会に出場し、その後11月に開催される100kmマラソンの記録会に挑戦したいと思っています。100km完走を目指して頑張ります！



小杉 健太さん
1987年生
榎長谷川砂利勤務

先月の春川瑞穂さんからのバトンタッチ。

適度な運動で糖尿病予防

日本では、40歳以上の3人に1人が糖尿病またはその予備群と推計されています。

しかし、食べ過ぎを防ぎ、運動不足を解消するなど、生活習慣を見直すことで血糖値は改善でき、糖尿病を防ぐことができます。

市の総合計画に関するアンケートによると、約7割の人が食事の気を配っている反面、週に1日も運動していない人が約5割という結果となっています。

健康とおかまち21(市の健康増進計画)では、1週間に2回、30分以上の運動をする人の割合を高めることを目標(平成18年度・27%↓平成23年度・35%)



問合せ 健康支援課成人保健係 ☎757-9764 (直通)

に掲げ、運動による健康づくりを推進しています。今回は、糖尿病予防のための運動のポイントについて紹介します。

運動の効果

運動はインスリンの働きを高め、血糖値を下げるのに役立ちます。激しい運動ではなく、ウォーキングなどの有酸素運動を続けることが効果的です。また、筋力トレーニングを組み合わせて行うことで、筋肉への糖の取り込みや基礎代謝が高まり、太りにくい体づくりができます。

運動のポイント

○自分にあつた運動を週3回以上、できれば毎日行うと効果



11月14日は世界糖尿病デー

糖尿病の予防・治療・療養を呼びかける日として、11月14日(土)は世界各地の名所がブルーでライトアップされます。これは、「世界糖尿病デー」の活動のシンボルマークであるブルーサークルにちなんで行うものです。

市内でも東北電力(株)十日町営業所のツリー、コモ通り、駅通りなどがブルーでイルミネーションされます。

この機会に、糖尿病への関心を高め、予防・改善のための生活を実践しましょう。

上、できれば毎日行うと効果的

- きつ過ぎず、楽過ぎない、少し汗ばむ程度が目安
- 空腹時と食直後は避け、食後1～2時間後に行う
- 運動前後はストレッチで体をほぐし、けがを防ぐ
- 持病がある人は、事前に主治医に相談してから始める



市民生活課環境政策室 ☎757-3740

みかんの皮の利用法

みかんのおいしい季節になりました。たくさん実を食べた後に残るのが大量の皮。でも、残った皮も捨てないで！いろいろな利用法があります。

- 湯のみの茶洗取り
みかんの皮の表側に塩を付けてこするだけ！
- 電子レンジの汚れ取り
みかんの皮を電子レンジに入れ、弱で1～2分加熱すると、汚れが落ちやすくなります。
- シンク掃除
みかんの皮で台所のシンクを磨くとピカピカになります。
- グリル掃除
魚を焼くとき、グリルの水受けの中にみかんの皮を2～3個分入れておくと、洗剤を使わなくても油がきれいに落ちます。
- みかん湯
干したみかんの皮を、ガーゼなどに包んで風呂に浸し、みかん湯を楽しみましょう。体がポカポカ温まります。



みかんを食べるとき、白いスジをきれいに取り除いたり、袋をむいて果肉だけを食べたりしている人もいるのではないのでしょうか。でも実は、このスジや袋にも食物繊維などの栄養素がいっぱい。みかんを食べるときは、スジや袋もいっしょに食べるのがおすすめです。ただ、みかんには体を冷やす作用があるので、食べ過ぎには注意しましょう。

とおかまち市民楽校 はぐくみのまちづくり運動 ・絵本を語る会編

大人と子どもがいっしょに読書の楽しさを感じ、考え、語り合います。

- ◎日時 11月29日(日)
午後1時～3時30分
 - ◎会場 絵本と木の実の美術館
(鉢・旧真田小学校)
 - ◎参加費 無料
 - ◎定員 先着50人
 - ◎内容 絵本作家・田島征三さんのトーク、絵本の読み聞かせコーナーなど
- ※寒い時期ですので、暖かい支度をきてください
- ◎申込み・問合せ
生涯学習課 ☎757-8918

双子の育児で日ごろ感じていることや工夫していることなど、同じ経験を持つ親同士で情報交換をしませんか。出産予定の妊婦さんもぜひ参加してください

双子ちゃんの 親子のつどい



お知らせ・ガイド
市役所 TEL 757-3111

家族介護教室・ 介護者交流事業

インフルエンザの予防・対策や、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていくヒントを講演や演劇で学びます。●日時 11月20日(金)午後1時30分～3時30分 ●会場 まつだいなると会館 ●入場料 無料 ●内容 講演「インフルエンザについて」鈴木善幸氏(県立松代病院院長)、演劇「住み慣れた町でいつまでも」(出演・介護予防劇団ひまわり座) ●問合せ 地域包括支援センター社協とおかまち (☎597-3805)

十日町地区 合同就職面接会

十日町地区雇用協議会とハローワーク十日町では、人材確保を望む企業と就職活動中の皆さんの出会いの場として、合同就職面接会を開催します。●日時 11月24日(火)午後1時30分～(受付開始1時) ●会場 クロス10【参加企業も募集中!】多くの企業の参加をお願いします ●問合せ ハローワーク十日町 (☎757-2407)

第31回十日町・新雪 ジョギングマラソン大会

●日時 22年1月2日(土)午前8時～9時30分受付・10時開会式・10時30分一斉スタート ●集合場所 十日町中学校 ●参加費 一般2,500円、高校生以下1,000円 ●種目 3km・5km・10km・ハーフマラソン(各男女別) ※年齢別なし ●申込み・問合せ 11月30日(月)(必着)までに、申込み用紙(問合せ先に配置)に参加費を添えて〒948-0072 十日町市西本町1市総合体育館 (☎752-4377)

そば王国越後十日町 地そばまつり

妻有地域のそば店16店舗が集結し、地元新そば粉を使用した小盛りそばの食べ比べができます。1人で何種類食べられるかチャレンジしてみませんか。●日時 11月21日(土)・22日(日)午前10時～午後3時 ●会場 キナーレ ●入場料 無料(そばは1杯300円) ●問合せ 妻有「地そばまつり」実行委員会 (☎757-5214)

平成21年度 子ども博物館Ⅱ 縄文体験「アンギン編み」

縄文人は、カラムシや麻などの植物の繊維を編んで、布や衣服を作っていました。2回目の子ども博物館では、このアンギン編みでコースターを作ります。また、アンギン服(複製)の着用体験も行います。

- 日時 12月12日(土) 午後1時30分～4時30分 (受付は1時15分～)
 - 対象 小学4～6年生
 - 定員 先着10人
 - 参加費 500円(材料費)
- ※申込み後に参加できなくなった場合は、早めに連絡してください
※動きやすく汚れてもいい服装で来てください
- 申込み・問合せ
11月28日(土)までに、学校で配られた申込書と参加費を博物館 (☎757-5531) へ

にお勧めのプログラムです。●日時 毎週月曜日午後7時30分～8時30分 ●会場 千手中央コミュニティセンター ●参加費 1回500円 ●持ち物 あればヨガマット(なくても大丈夫です)、飲み物 ●申込み・問合せ 川崎(IYC認定インストラクター) (☎090-5442-0922)

家族みんなで楽しめる ファミリーコンサート

●日時 11月29日(日)午後6時30分 ●会場 千手中央コミュニティセンター ●入場料 小学生以上1,500円(当日2,000円)、3歳



メイドinとおかまちが大集合!

10月24日(土)・25日(日)、キナーレ・クロス10で十日町産業フェスタ2009が開催されました。飲食店をはじめ、製造業や建設業など市内の産業が一堂に会したこのイベントにはおよそ60の企業・団体が参加。各社工夫を凝らしたブースを展開し、多くのお客さんをお呼び込んでいました。クロス10では、特別企画として北朝鮮拉致被害者で新潟産業大学専任講師の蓮池薫さんの講演会が開催されました。また、ブロードバンドと地デジの普及イベント「とおかまちICTフェスタ」も同時開催され、双子のお笑いコンビ「ザ・たち」による地デジ説明会やTV女子アナウンサーによる地デジPR、講師の神田紅さんによるデジタル化の必要性和メリットを分かりやすく訴えるステージショーも行われ、会場は終始大勢の人でにぎわっていました。



まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係 (☎757-3112) へ、気軽にお寄せください。

tokamachi topics

ピラミッドから笹山遺跡を考える

笹山縄文遺跡の国宝指定10周年を記念して、「ピラミッドから笹山遺跡へー縄文文明を考えるー」と題した講演会が10月31日(土)、中条小学校体育館で開催されました。講師は世界的な考古学者の吉村作治教授(サイバー大学学長)で、市内中条出身の樋口美作サイバー大学客員教授の縁で実現しました。ハイテク技術を駆使したエジプトでの発掘調査の様子などを、テレビでおなじみの軽妙な語り口で紹介し、また、国宝のレプリカに手を触れながら、「これだけのものを作るには、1,000人規模の集落と考えるのが普通。発掘を広げれば次から次へと出てきます」と話しました。



身近にエコを考えよう 環境フェア

11月1日(日)、キナーレで環境フェアが開催されました。会場では、不用品代理販売会やエコ商品などの展示・販売、布ぞつり教室や飲料パックのリサイクル工作などたくさん催しが行われ、家族連れなど多くの人出でにぎわいました。午前から午後の2回行われた布ぞつり教室には多くの受講者が集まり、講師のアドバイスを受けながら真剣な表情で作業に集中。また、十日町市民環境会議の活動紹介も行われ、会員たちは来場者に環境保全の大切さを訴えていました。



小学生500円(前売り・当日とも)▼ファミリー券(大人1人・子ども2人)・・・2、200円(当日券なし) ●チケット取扱い 中央公民館、情報館、千手中央コミュニティセンタ、おぎの楽器【ステージでいっしょに演奏してくれる子どもたちを募集中!】けんぱんハートモニカ隊・コーラス隊・ちびっこすず隊を結成します。感動的なステージをいっしょに作り上げましょう! ●問合せ ㈱ファミリコンサート実行委員会・澤潟(☎090-8011-4024)

千手温泉千年の湯 8周年感謝祭

●日時 11月23日(勤労感謝の日) 午前10時〜 ●会場 問合せ 千手温泉千年の湯(☎768-2988)

震災フェニックス 震災から立ち上がる文化の祭典 民謡舞踊大競演会

●日時 12月6日(日)午前9時〜午後4時 ●会場 ㈱クロス10 ●入場料 1、300円(当日1、500円) ●チケット取扱い ㈱クロス10、中央公民館 ●問合せ 民謡舞踊大競演会実行委員

千手温泉千年の湯 臨時休館日のお知らせ

●期間 11月30日(月)〜12月5日(土) ●問合せ 千手温泉千年の湯(☎768-2988)

地上デジタル放送 中継局が開局します

県内のテレビ放送事業者では、2011年7月のアナログ放送終了に向けて、地上デジタルテレビ放送中継局の整備を進めています。十日町市と、隣接する小千谷市では、12月上旬に2局の中継局が開局する予定です。すでに遠方の中継局などで受信している場合、開局する最

寄付ありがとう

10月25日届出分まで(敬称略)

- とおかまち応援寄附金へ=小林勝治(東京都世田谷区)河合洋(神奈川県川崎市)鈴木一司(東京都板橋区)日垣映里子(神奈川県横浜市)山下穰(東京都小金井市)福原賢一(神奈川県横浜市)古沢保典(香川県高松市)
- 交通遺児等援助基金へ=十日町高等学校定時制生徒会(40,312円)十日町地区交通安全協会吉田支部(100,000円)
- 情報館へ=大島康広(水野町)川田増夫(大黒沢1)本田松一(本町西1)関口忠邦(新潟市)相沢一男(埼玉県上尾市)大淵新聞店(下条栄町)日本雪工学会上信越支部(柏崎市)勸中国残留孤児援護基金(東京都港区)
- 博物館へ=関口鈴子(宮下町東)

おとぎ工房の仲間達展

紙粘土による小物・額などの作品展です。 ●日時 11月21日(土)・22日(日)午前10時〜午後5時(22日は4時まで) ●会場 中央公民館 ●入場料 無料 ●問合せ おとぎ工房・福崎(☎757-0813)



福十日町市社会福祉協議会嘱託職員募集

22年1月1日付け採用の嘱託職員を募集します。 ●募集職種・人数 介護予防プラン作成業務職員1人 ●受験資格 ㈱おむね60歳くらいまでで、看護師(地域福祉経験者)・社会福祉士・介護支援専門員・社会福祉主事(3年以上高齢福祉に関する相談業務実績を有する者)のいずれかの資格を持つ人 ●給与 月額160,000円〜190,000円 ●手当 年間2か月分額 ●勤務地 社協松代支所(地域包括支援センター)社協とおかまち ●選考方法 書類審査、面接 ●申込み・問合せ 11月30日

(月)(当日消印有効)までに、履歴書、資格証明書の写し、作文(高齢者福祉についての考え方と自己アピール)を400字詰め原稿用紙2枚以内)を〒948-0082十日町市本町20日町市社会福祉協議会本所(☎750-5010)

県立魚沼テクノスクール OABビジネス実務科 入校生募集

●期間 22年1月7日(木)〜3月31日(水) ●会場 魚沼地域職業訓練センター(南魚沼市) ●定員 16人 ●受講料 無料 ※テキスト代など自己負担あり ●申込み 12月9日(水)までに所轄のハローワーク ●問合せ 県立魚沼テクノスクール(☎025-794-2410)



市役所本庁舎の 作業停電を行います

高圧自家用受電設備の定期点検のため、11月22日(日)午後1時30分〜4時の間、市役所本庁舎が停電します。これに伴い、22日午後は情報館での証明書発行

とより事業主のためにも大切な制度です。まだ加入していない事業主は、管轄の労働基準監督署またはハローワークで手続きをお願いします。 ●問合せ 新潟労働局労働保険徴収課(☎025-234-5921)

女性の人権ホットライン

11月15日(日)〜21日(土)は「女性の人権ホットライン」強化週間です。期間中は、差別・DV・セクハラなど女性の人権に関する電話相談を法務局職員または人権擁護委員が受け付けます。 ●電話番号 0570-070-810 ●受付時間 平日 午前8時30分〜午後7時 土・

青色申告決算書の作成方法を説明します

十日町税務署では、所得税の青色申告決算書の作成方法について、下表のとおり説明会を開催します。都合の良い会場に参加してください。

【営業所得関係】

日 時	会 場
11月26日(木) 午後1時30分〜3時	松代総合センター
12月1日(火) ①午前10時〜11時30分 ②午後1時30分〜3時	中央公民館

【農業所得関係】

日 時	会 場
11月26日(木) 午前10時〜11時30分	松代総合センター
12月2日(水) ①午前10時〜11時30分 ②午後1時30分〜3時	千手中央コミュニティセンター JA十日町本店

■問合せ 十日町税務署 ☎752-3181

参加者募集! 平成21年度十日町市施設見学会

市民の皆さんから広く十日町市を知ってもらうため、施設見学会を開催します。今年も、十日町地域消防本部や下水処理センター、ごみ焼却場など、身近でもなかなか行く機会がない施設を巡ります。

- 日 時 12月7日(月) 午前9時50分集合〜午後4時解散
- 集合場所 十日町駅東口
- 対 象 十日町市民
- 参加費 500円
- 定 員 先着20人 ※参加者が10人に満たない場合は開催しません
- 見学コース 十日町駅東口→中央学校給食センター→市役所本庁舎→子育て支援センター→くるる→中央学校給食センター【昼食】→十日町地域消防本部→下水処理センター→エコクリンセンター(ごみ焼却場)→十日町駅東口
- 申込み・問合せ 11月25日(水)までに総務課広報広聴係 ☎757-3112

今こそ、人材獲得のチャンス! 1人でも多くの求人を探そう

ハローワーク十日町管内の最近の雇用失業情勢は、新規求人減少などにより8月の有効求人倍率が0.43倍と低い水準で、厳しい状況が続いています。また、来春の高校卒業予定者対象とした求人についても、前年度を31.2%下回っています。地

一日金融公庫相談会

年末決済資金や賞与等運転資金、設備資金の相談を受け付けます。 ●日時 11月17日(火)午前10時30分〜午後4時 ●持参するもの 過去2期分の決算書・申

あさひだお

▼倉俣小学校で稲刈りを行うと聞き行ってきました。小学校に隣接する田んぼを利用した米づくりは、数年前から全校児童で行うようになったそうです。班編成をし、カマの扱いがおぼつかない低学年生の隣ではしっかりと上級生が注意して、頼もしさを感じしきりでした。また、児童たちの稲作体験は地域の皆さんの協力があつてこそできています。児童たちは皆さんの指導の下、田植え、草取り、そして水の調節を当番で行い、無農薬または減農薬で育てるかなどみんなで話し合つて決めるそうです。刈った稲はブルフェンスにはせがけし、できたお米は12月にお世話になった人たちを招いて収穫祭を行うのだとか。どうやって食べるの?と聞くと、みんなで話し合つて決めるのと返事が、毎年豊作とはいかないようですが、児童の自主性を生かした活動や学年を越えた交流に、とても勉強になりました。



(石)



(ふ)



ぼくの大すきなよざる



かんた 楠熊菜汰さん (1年)

どうぶつずかんを見て、おまきざるのなかまのよざるをかきました。ぼくもよざるのように、木から木にとびうつりたいです。



うみのせかい



はるな 桑原遥南さん (2年)

夏休みに、お母さんたちと一緒に海に行ったところです。浮き輪ののって楽しかったです。海の色をこくめったり、工夫をしました。また海に行きたいな。



ジュニア芸術祭

53

東小学校



らっくんと花火をしたところ



はるひ 小海春陽さん (3年)

夏休みに家の前でいとこと花火をしました。夜の雰囲気を出すために、花火の周りを黒く塗りました。そのおかげで、花火が目立ってきれいにできました。



大地の芸術祭『最後の教室』から輝く星空へ



波形和佳さん (4年)

大地の芸術祭の「最後の教室」をかきました。中は暗くて最初は怖かったけれど、だんだん楽しくなりました。天の川がうまくかけました。



たくさんこいだよカヌー体験



みゆう 古澤美優さん (5年)

自然教室でカヌー体験をしました。ちょっと怖かったけど、やっているうちに楽しくなりました。筆先をはねて、水しぶきが本当に飛んで行くようにかきました。



十日町の石彫



もえの 井口萌乃さん (6年)

不思議な形をしている駅通りの石彫をかきました。大きな石彫だったので、画用紙からはみ出るようにかいて大きく見せるようにしました。

市民の動き

■ 人口 60,826人 (-10) 男 29,761人 (-11) 女 31,065人 (+1)
■ 世帯数 20,024世帯 (+12) 10月末現在 () は前月からの増減